京城新報

人の一生は重き荷を負ふて遠き道を行くが如し急ぐべからず

京城居留民團公文

京城居留民團告示第八號（其ノ二）

明治四十二年度京城居留民團歳入出豫算及同年度京城居留民團特別會計漢城病院歳入出豫算左ノ如シ

明治四十二年四月十五日

京城居留民團民長 熊谷頼太郎

明治四十二年京城居留民團歳入出總計豫算

歳入

一金二十二萬千三十四圓 經常部豫算高
一金五千百二十九圓 臨時部豫算高
合計金二十二万六千百六十三圓

歳出

一金十六萬九千五百六十三圓 經常部豫算高
一金五萬六千六百圓 臨時部豫算高
合計金二十二萬六千百六十三圓

歳入出差引殘金ナシ

明治四十二年度京城居留民團歳入出豫算表

歳入

經常部

第一款 居留民團税 金十八萬四千四百八十六圓
第一項 戸別税 金七萬九千〇六十七圓
第二項 土地税 金一萬八千九百三圓
第三項 營業税 金二万四千二百九十四圓
第四項 汚物掃除割 金二万五千二百圓
第五項 雜種税 金三萬七千〇二十二圓
第二款 使用料及手數料 金二萬六千八百七圓
第一項 使用料 金二万五千三百十一圓
第二項 手數料 金一千四百九十六圓
第三款 財産收入 金七千九百一圓
第一項 不動産收入 金七千六百六十四圓
第二項 動産收入 金二百三十七圓
第四款 雜收入 金一千八百四十圓
第一項 物品貸拂代 金四十圓
第二項 過年度收入 金一千七百八十圓
第三項 豫知スヘカラサル收入 金二十圓
小計金二十二萬一千〇三十四圓

臨時部

第一款 繰越金 金一千圓
第一項 繰越金 金一千圓
第二款 寄附金 金四千一百二十九圓
第一項 寄附金 金四千一百二十九圓
小計金五千一百二十九圓
合計金二十二萬六千一百六十三圓

歳出

經常部

第一款 役所費 金四万〇四百二十八圓
第一項 俸給 金一萬四千七百二十圓
第二項 雜給 金一萬九千九百八十九圓
第三項 需用費 金五千六百十九圓
第四項 修繕費 金一百圓
第二款 會議費 金九百十三圓
第一項 雜給 金八百七十圓
第二項 需用費 金四十一圓
第三款 土木費 金三千七百五圓
第一項 道路橋梁費 金二千三百圓
第二項 溝渠費 金五百圓
第三項 雜給 金三百六十圓
第四項 街燈費 金五百四十五圓
第四款 教育費 金八万〇五百七十六圓
第一項 小學校費 金四萬三千五百八十二圓
第二項 幼稚園費 金二千〇九十九圓
第三項 高等女學校費 金一萬八千四百十一圓
第四項 中學校費 金一万六千四百八十四圓
第五款 衛生費 金二万三千七百七十三圓
第一項 傳染病豫防費 金一千二百九十三圓
第二項 汚物掃除費 金二萬二千四百八十圓
第六款 救助費 金三百圓
第一項 救助費 金三百圓
第七款 警備費 金四千四百九十三圓
第一項 消防費 金四千四百九十三圓

文苑

●好い天氣だ● 美泉

今日は好い天氣だ、朝酒を一杯遣つたのが馬鹿に廻はつて好い氣持に轉た寢をして居ると「をぢさん〳〵」と身体を揺ぶるものがある、フト眼を醒ますと隣りの金ちやんだ「南山に連れて行つて」と頻りにせがむ「をぢさんは用があるから」と拒む、ダが何うしも肯かない「ぢやア連れて行から」といふと喜びながら「衣物を着替へて來るから」と家に走つて行つた其の時金ちやんの言葉が面白い「をぢさんは那の膝迄來る立派な洋服を着てた出ではね……」と多分フロックコートの事であらう、いつもながら可愛いことをいふ

●丼二ツ● いづみ

臍の緒切つて三十二年、心は確かだが暮し向きはいつも不確だ、今も今自炊の米が一粒もない、掛では米屋で寄越すまいし、とイッて隣りへ借りに行くのも何だか變だ、左思右考して居ると隣りの家へ何處からか出前が來たやうだ「どうもお待遠うさま」といふ聲が確かにそれに相違ない、所で早速一策を廻らした、丼二つを頼むと出前持は早速承認「只今直ぐに」といつて歸つた、併し何だか薄氣味惡く感じた、翌日貸家の札は斜に貼られたのであつた僕は其の晩の中に二つの丼を平らげて他に引き越した、尤も僕は心中不愉快得も言はれなかつた、當十日許り經つて立派に代金を持つて行つてやつた

佐倉宗吾（五十七） 眞龍齋貞水講演

年齢は弱いけれども、忠心かたき大和が、段々の申し立を聞き及んだる播磨が 播「アヽ、それとは知らず老人の一徹より、一刀兩斷に斬らんと致したるは、大に予の過失サア斯く成る上からは、殿樣へ一言申し上げやう 大「心得ましてござる」是から兩人支度を致し、殿樣御登城にならぬ前に篤と申し上げやうと、御殿を指して乘込む、此方は殿樣、もう御登城の時刻にて、御徒、御挾箱、御供揃へ、其他御家中がズッと、御玄關左右へ控へる、御乘物は敷臺間近に据ゑてある所へ、今上野介は支度あそばし、御出掛になると、堀田大和、川越播磨の兩名が、玄關前にて御止め申し上げると上野介は 上「兩人共、何用なるか 大「申し上げたき儀これ有り、暫時御停りを願はしく存じ奉る 上「唯今登城の砌なれば、下城いたして歸邸の後にても宜からん 大「恐れながら一刻も猶豫いたし難きに付き、御登城前に申し上げ度存じ奉ります 上「ム、用事とは何事か 大「他事にはござりませぬ、昨日百姓一同御門前にて、御駕籠訴に及ばんと致せしを、主君より御沙汰を蒙りこの大和、茲に叔父播磨を添役として、情狀取調の件、仰せ付けられたるに依り、一應は主君に申し上げたる所、主君には御酒宴中にて、御酒氣あらせられたるに付、今朝に至つて、恭しく御伺ひ仕らんと存じ、昨夜心を痛め居りましたる所、なにか堀田大和の命なりと仰せ付けられ、百姓一同を、古川御下屋敷の内に押込められしは、甚だ以て其意を得ざる事なり、何故あつて、この大和の下知なりと仰せられ、百姓一同を御下屋敷へ送られましてござるか 上「斯りや其方に一旦、取調べ方申し付けたるなれども如何にも手緩き其方の調べ方、然るに幾度村岡幸藏出府いたし、その訴ふる所を聞けば、彼の大竹村萬兵衛はじめ百姓一同、先々代土井大炊頭の御政治を慕ひ、予の政治を暴しざまに罵るとの事ゆゑ、汝の調べ手緩しと思ひ、速に調べ直さんと、斯くは他の者に直接申し付けたに相違ない 大「斯りや何事を仰せられまする、御前より致して一度乃公に仰せ付けられたる、此百姓取調の儀にござる、若し村岡幸藏の出府を幸ひ更に同人に仰せ付けらるゝとならば、何故この大和を御喚出に相成り、其方に申し付け置きたるも、手緩きに依て、今村岡にちきく取調を命じたとは御意あそばさぬ、斯りや定めし、弱年の乃公、家老職になりながら、是しきの調べが能はぬ者と、御見做し遊ばしたる儀にございませう、斯く相成りては、不肖の拙者、誠に御先君の御位牌に對し且は亡父大和へ對し、面目次第も是なくに付き、何とか申し譯つかまつらねば相成りませぬ、恐れながら當今は御先代の御仁政と事かはり、國表城代を初めと致し、國政を握る方々、孰れも壓制を以て農家を苦め、苛酷の取立に及ぶゆゑ御先君の御仁政に馴はんと、種々苦心いたせし事も半ばに至り御變心あそばされ、村岡幸藏ごとき者の申する事を御用ゐ相成り、此大和の調べが手緩いなぞゝの御沙汰は甚だ心得がたき御仰せなれど、是みな乃公の不肖より起りし事、御主君に對し、家門へ對し、申し譯これなき故、この所に於て切腹いたし、冥途にて御詫仕るでござる、御免下さい」と、弱年なれども忠心あつき堀田大和、既に切腹いたさんとしたる時 播「コレ大和ツ、暫く待てツ」と叔父の播磨が呼止めた、大「叔父上には何故あつて御止め遊ばす 播「イヤ其方、切腹には及ばぬ、暫く控へよ」と、一方大和に自害を差止め置き、更に御主君に對ひ、屹と威儀を正した。

廣告

○建築業 龍山元町四丁目 中川卯之助 電話六九一
○多年の經驗にて建築の完全を期し料金は便宜御相談可申候也

從軍紀章授與者居所不明

左記の者へ對し三十七八年從軍紀章授與相成候處住所不明にて交附難致に付本人又は心當りの者其住所至急當部へ申出づべし

明治四十一年四月十七日

韓國駐劄軍司令部

左記

韓國居留民 永井弘貞

土管瓦煉瓦

土管 陶榮商店の販賣する土管は模範的工場に於て最新米國式機械を以てし知名技師の注意周到なる監督の許に精製せられたる最良品なり

瓦 陶榮商店の販賣する瓦は同工場最新米國式機械製品にして酷寒耐久には重き注意を加へられたる最良品なり

煉瓦 陶榮商店の販賣する煉瓦は同工場最新米國式機械精製品にして他に卓越せるは當販賣元の最も誇とする良品なり

右特約一手販賣仕候間多少に不拘御用命奉願候

京城本町二丁目

陶磁器卸小賣
官製煙草元賣捌
土管瓦煉瓦販賣元

(肥) 陶榮商店（電話百十三番）

朝鮮紳士録

豫約募集

本書には統監府軍司令部師團司令部各理事廳鐵道管理局通信管理局各民團各商業會議所及び韓國政府中央地方諸官衙各國領事館職員録を併載致候

京城理事廳認可

定價 總クロース金文字入 金五圓
豫約特價前金壹部 金參圓
申込締切期日 六月十五日
送本期日 七月十五日

登載事項 政治家、軍人、官公吏、經濟財政家、實業家、工業家、農業家、醫師、辯護士、教育家、宗教家、美術家、新聞記者、銀行、會社、學會、教會、寺院、協會、倶樂部組合

發行所 京城西小門通り 京城新報社

本町二丁目 日韓書房
新王城前 盛文堂
北署安洞 大東書林
中署廣橋東邊 滙東書館
中署龍朝橋越邊 中央書館
南大門通 義生盛號

豫約申込所

本紳士録（交詢社式）には韓國各地在住の日韓清英米佛獨其他紳士の全体を網羅致候へば公私實務者の坐右に欠くべからさる要書に有之候

豫約募集

シガー・ブドウ酒・ブランデー・洋菓子・薬物・カン詰類 卸小賣 直輸入商 京城本町二丁目 辻 本店 電話四八二番

京城新報

東洋人の悪弊

東洋人たる余輩が東洋人の悪弊を指摘するが如きは所謂自己を侮辱するものにして甚だ快しとせざるも、實際悪弊ありて之が爲に其發達を阻碍するが如きことあらば宜しく之を矯正して完全を期せざる可らず、余輩の心事全く茲にあり、幸に咎むる勿れ、東洋人と西洋人とを公平に比較すれば東洋人に悪弊多きは甚だ遺憾なり、勿論西洋人にも悪弊あり、東洋人にも西洋人に優る雅美なる性情あり、然れども悪弊と稱し善行と稱するも畢竟或る標準より割出さるゝものなり、此標準に恰當せざるの行爲は則ち悪弊なり、而して廿世紀の社會は遺憾ながら大体に於て西洋の文明を以て標準となさざるを得ず、之れ大勢の然らしむる所にして實際世界の大部分は西洋文明に支配されつゝあり、茲に於て西洋の文明を咀嚼應用するに非ざれば圓滿なる生存を保つ能はず個人としても國家としても然るなり、余輩は近世に於ける西洋文明を以て完全なりと思はず從て之に心酔するものに非ざるも事實は現在西洋文明の支配にあることを否定する能はざるを如何せむ、而して現在に於ける東洋諸國民の爲す所を見るに西洋文明に背馳する所のもの多し、所謂標準に恰當せざる悪弊の多きなり、之れ國家としても個人としても其生存發達を阻碍するものなり、而も其悪弊が西洋人に比して餘りに大なるを以て之を看過する能はざるなり

茲に一例を擧れば從來東洋思想に於て可とするものゝ中に「嘘も方便」なる諺あり、釋氏の所謂善巧方便なるものなるが、余りに之れを亂用するの甚だしき政治上にも經濟上にも社交上にも漫に此方便を使用するが爲に往々不測の禍を釀すこと多し、双方東洋人ならば其思想に於て異らざるを以て敢て不都合もなかる可しと雖も、對手が西洋人なるに於ては到底之を押通すこと能はざるなり、東洋人は政治上に於ても今尚ほ自巳の職分を自覺せず、何の爲に政治をなすかは政府も政治家も確然と自覺せず較もすれば政治は國民の爲に非ずして爲政者自身の政治なるが如き感想を持するが如し、經濟上に於ては東洋人は其發達全く鈍く、幾千年來比較的開明なりしにも拘らず、西洋人に比して經濟思想の幼稚なるは甚だ耻づべき事なりとす、今日に於て西洋より資金を輸入せざれば諸種の經營をなす能はざるが如き狀態にあるは畢竟個人同士に信用を置く能はざるの結果經濟狀態の發達を阻害するに基因せり、要するに之れ信用の缺乏に基くものなり、何人も知る如く英蘭土銀行に於ては幾億萬弗の預金をなすとも預金證書を交附せず、然れども嘗て是迄間違ひたる事なければ預金者は預金證書を取らざるも安心して預金をなす、西洋人は總て個人の信用を重じ、金錢貸借の如きも能く約束を履行す、而も借りたるものと貸ひたる者の區別を劃して東洋人の如く散漫ならず之れ權利義務の思想の發達せるに基くなり東洋人は全く之に相反す借金を捨置きたる爲に催促を受けて憤るものさへあり、西洋の物質的文明が發達したるも等しく個人間に信用を重ずるが爲なり、發明者と事業家の間に於ける信用の鞏固なるが爲に事業家は能く發明者を助けて其發明を世に應用せしむるなり、東洋人は個人間の信用薄き爲に互に狐疑し發明者は秘密を打明けず、資本者は容易に出資せず爲に折角の發明品も世に應用せざる事あり之を要するに東洋人は概して獨立自尊の思想を缺く、較もすれば他人の世話によりて生存せんとする寄生蟲的人物多し、此等の悪弊を指摘し來れば枚擧に遑あらず、東洋に於ては官吏も實業家も自己の職務に就て確然たる自覺なし、故に事を決するに當りては唯都合若しくは情實に依るなり、國務を遂行するにも事業を經營するにも容易に捗らざるのみならず失敗すること尠なからざるは之が爲なり、手近き例を以てすれば統監政治の失政も、東拓會社の失態も、日糖事件の如きも皆之に原因する也、東洋人中最も傑出せる日本人にして然り、其他の東洋人に至りては殆ど論ずるに足らず、以上列擧せる悪弊を矯正するに非ざれば東洋人の生存上に大なる不利益なり、此等悪弊の矯正に就ては明治初年以來先覺者によりて唱道せられつゝあるも今尚ほ矯正の結果を見る能はざるは慨歎の至り也、日本人は殊に韓國人に對して啓發指導の大任を負ふ、彼等を指導啓發する前に於て先づ自己の悪弊を反省し之を矯正し以て韓人の悪弊を矯正するに努めざる可らず、悪弊の矯正は東洋人の位置をして昂進せしむるの良策にして亦捷徑たる也

外報一束

●土耳古の亂脈 今回陸軍の暴發は主として協同進歩期成會に屬する將校が政治にのみ熱中して軍事教練を怠りたるに基因す而して兵士等は必要の場合には武力を以て集會を解散すべき旨の布告に接したり步兵一個大隊は議院を包圍し入口の橋梁を破壞して内閣の總辭職を要求したれば總理大臣は辭職したるも尚兵士等は自由を絶叫し土帝の萬歳を唱ふ土帝は右兵士等を罪に問ふ事なかるべき旨公布せしめり

●土都の市街戰 君斯坦丁堡に於て市民と軍隊との間に市街戰あり

●露艦波斯派遣 若干の露國砲艦は過日波斯國エンセリに到着せり

●開平礦の爭議 開平炭礦灤州炭礦の爭は追々形勢險惡となり直隷人は一歩も英國に讓るべからずとの決議を外務部に電告し外務部若し讓歩すれば英貨排斥は遠り兼ねまじき形勢なり楊總督は十七日上京す可し

●諸島調査電命 北京政府は福建、浙江兩省及び兩廣總督に對し此際管内沿岸の諸島に嚴重なる狀況調査を行ひ且つ移民の奬勵法を設けプラタス島の覆轍を避くべき旨電命を發せり

●徐總督の負債 徐總督は部下のため千七百萬兩の負債を生じたり是れ今回轉任の大原因をなしたるものにして其部下も一人をも剰さず改易せらるべしとの説あり

雜報

●東拓測量隊退却

●●●驛屯土引繼の困難●●●

東洋拓殖會社が驛屯土引受に就て成べく上田畑を與へられんことを度支部に向つて哀願しつゝあることは事實なるが逐此程東大門外峨嵯山下の屯土なる畜牧場に着目し之が引繼を請はんと過日來會社の測量隊を派して右牧場を測量せしめつゝありしに該屯土關係の農民數千名は五百年來韓皇室に對し單に賭錢のみを納め一種の永代使用權を有し小作料を拂はずして耕作しつゝ來りし土地を會社の爲めに引揚げらるゝに於ては自然生活の途を失ふに至るべしとて大に激昂し果ては暴擧に及び兼ねまじき形勢なるより出張中の測量隊諸員は危害の身に及ばんことを恐れ一昨十四日蒼惶同所より退却したり因に今回紛擾の種となりたる屯土なる牧場は大宗李成桂が開墾して特に武班軍用馬夫及び其子孫に與へたるものなりと云ふ尚詳細は精探の上報道すべし

●統監の立縮み

伊藤統監の辭任說に附消息通の傳ふる所によれば件の風評は公自身より出でたるものにして虚榮心飽く迄强烈なる公は入りては王侯の豪奢を極め出でゝは韓國保護政治の樞機を握れる現職に滿足し且つ終世此地位を去るを欲せざるに拘らず例によりて持たせ振りをなし元老其他より留任を懇望せしめ以て益々自巳の威望を示さん爲め故らに斯かる風評を作りたるものなるが元老乃至桂首相は勿論西園寺侯さへも既に統監政治の手緩きに齒痒きを感じ居る折柄とて誰一人留任を勸告せんとする者なく皆一樣に我不關焉の態度を取り居るを以て流石の公も昨今は立竦みの狀態にありと聞くと萬朝報は報せり

●驛屯土の引繼

韓國政府より東洋拓殖株式會社に出資したる驛屯土の引繼は會社に於て其の地所の選定中なりしが今や殆んど査定完了したるを以て目下度支部と交渉中にして田水田共に實測は行はず地方の習慣に從ひ斗落及び日耕を町反步に換算して引渡す事とし株主總會前に全部完了すべしと

●韓皇最初の種痘 韓皇には十六日高階大韓醫院副院長種痘を施したるが這は韓皇始めての種痘なりと

●副統監視察と内部 曾禰副統監の南韓視察に就き内部は昨七日午前慶南觀察使責鎰に宛て副統監を馬山に迎へ萬事注意すべき旨を電令したりといふ

●東拓會社株券配布 東洋拓殖株式會社は來月開催の第一回株主總會前に一般株主に對し株券配布のため目下井上理事上京中なるが本月末より來月初旬迄の間に日韓人株主共此れが配布を了する筈にて韓國の分も東京より直接株主に郵便にて送付する筈とせりと

●學部昨年歲入決算 學部に於ける昨年度の經常歲入は雜收入五百四十七圓四十七錢、雜入二萬一千五百十九圓七十一錢、合計二万二千〇六十七圓四十八錢にして歲入中最も多額なるものは歷書及敎科書の賣却代なりと

●鹽田貯水と養魚場 朱安鹽田に於ては三ヶ所の貯水池に養魚を爲すの計畫にて度支部に於ては目下準備中也

●東拓支社存置協議 東洋拓殖會社にては本月二十七日より株券交附を開始し來月二十五日迄に結了する筈なるが其後東京支社は韓國京城の本社へ合併す可き譯なれば株券引替を要する株主は京城なる本社へ要求せざる可らざることとなり甚だ手數を要するを以て當分の内東京支社を設置し株券引替等の事務を執らしむることとなり目下協議中なりと

●平南寄附金の使途 平安南道にて蒐集したる寄付金は内部農商工部協議の結果農事講習所を平壤其の他の地に設立する事とし豫算は農務局の意見に依り觀察使此れを編製し内部の認可を受くる筈なりと

●日本煙草加税問題 吉林に於ける烟草課税問題は目下奉天に於て小池總領事と徐總督との間に交渉中なるが由來外國商業品にして海關の二分の一を支拂ひたるものは總て内地税を課せざる事となり居れるを以て本問題の爭點とする所は七四税なる一種の内地税を課するの正當なるや否やといふにありと本問題解決の結果の如何は一般外國商品に及ぼす影響頗ぶる甚大なる者ありと

●築港期成大會光景 仁川築港期成居留民大會は豫報の如く昨日午後七時より仁川歌舞伎座に於いて開かれたり傍聽者は定刻前既に滿員に達し午後七時先づ稻田委員長開會の辭を述べ田中、木塚、伊東、今井、荒木、穎原、桑野外數名の演說ありたり後居留民全部の決議を以て穎原氏は左の決議文を朗讀し田中佐七郎氏委員報告をなし終つて稻田氏閉會の辭を述べて散會したり

決議文

一、本會は仁川港灣修築の期成を以て目的とす

二、本會は一致協同して當局に請願し且つ臨機の手段方法を執つて極力素志の貫徹を期す事

三、本會は三十名の委員を撰び其の衝に當らしむること

●慈善婦人會の寄附 韓婦人の組織せる慈善婦人會は會員の醵出したる金二十二圓四十二錢五厘を同會代表者副會長代理家桐致の名を以て文川郡饑饉地に寄付したき旨内部に申出たりと

●日英大博と石塚氏 四十三年五月より十月迄倫敦に於て日英大博覽會開催せらるゝが其會場の棟數二十の中日本出品に充つる棟九棟なるが今回在韓日本人出品事務取扱主任に石塚參與官任ぜられたりと

●仁川築港と調査物 仁川日本人商業會議所より度支部關税局に向け仁川築港に關する豫算及び其他調査せしもの送付を受くべく一昨日交涉したり

●築港實行委員選定 仁川築港期成實行委員の選定は一昨紙所報の如く仁川日本人商業會議所樓上に於いて齊木、加來、田中佐、稻田、の四氏出席の上決議し最初三十名の筈なりしを五十名となし各町の實業家より選拔し昨日夫々通知せり

●京仁線の改良工事 京仁線改良工事竣成に付永登浦仁川間に於て營業哩程一哩を短縮し來る五月一日より左記の通り實施すと云ふ因て旅客貨物賃金共從來より一哩の賃金割安となれり
永登浦、梧柳洞間三哩九分、梧柳洞、素砂間三哩七分、素砂富平間三哩三分、富平杻峴間六哩四分、杻峴仁川間一哩一分

●民會經費と徵收法 十五日漢城府民會にては各坊民會へ向け府民會の公式の承認を經るに非らざれば各坊に於て其經費を徵收する能はず但し寄附金及敎育費は此の限りにあらずとの指示を發したりと

●平壤人車鐵道現況 平壤停車場と中城橋間に於ける人車鐵道株式會社は種々の事情より營業の困難を來し頗る悲境に陷り居りしが其後社員間に於て大に業務に刷新を加へ整理を圖りたる結果去月の如きは百圓以上の純益を見に至れり

●韓人中學設立計畫 釜山には韓人に對する中學程度の學校として從來日語開成學校ありたるも今回學部に引繼ぎて官立となり實業敎育に重を置く事となりたるを以て東萊附近に於て是非とも韓人中學校の設立なかるべからずとし東萊府尹專ら其の衝に當り之れが計畫中なりと

●民團税調査會規定 京城居留民團に於ては税制調査會を組織し專ら居留民團の税制調査する筈にて同案は不日開かるべき協議會の議に附する筈なるが其成案は左の如し
第一條 京城居留民團税制調査會は京城居留民團の税制を調査す
第二條 京城居留民團税制調査會は會長一人委員七人を以て之を組織す
第三條 會長及委員は民長に於て京城居留民團に在住する者より之を囑託す
第四條 會長は調査事務を整理し其事項を民長に報告す
第五條 京城居留民團税制調査會に補助委員若干人を置き委員の指揮を受け調査事務を補助す

●工業傳習所卒業式 官立工業傳習所にては明后二十日午前二時より第一回卒業式を擧行する由

●齋藤大佐の東京發 間島派出所長齋藤大佐は來る二十三日東京發歸任する由

●種苗事業監督

農商工部の所管に係る種苗場は昨年度に於て晉州咸興の二ヶ所を設け本年度は新に全州、光州、海州、義州、鏡城の五ケ所を設くる筈にて昨今着々進行中なるが同種苗地は僅かに二町步計りの土地なれば別に地方人民をして種苗地を作らしめたる上にて當局者は之れを監督する筈なりと云ふ

●西海岸密漁取締

韓國西海岸に於て清國漁船の密漁するもの三千隻以上に達し從來此れが取締りは嚴行されざりしも本年度よりは漁業法を實施する結果從來の如く放任するを得ず清國官憲をして其の出漁を禁ぜしむるか又は清韓の間に通漁の協定をなすかの必要ありて目下統監府は清國官憲に對し交渉中の由なるも容易に解決を見ざる模樣にて既に漁期に迫りたる今日統監府農商工部内部協議の上相當の取締の必要あるべしと云ふ因みに同沿岸の密漁船は魚類鹽藏用に食鹽を積載し來りて此れを韓内地に密輸するは年々の事なるも此れに對しては密漁と關係なく關税局に於て嚴重に取締らしむる筈なりと

●釜東間の道路改修 東萊監理署は近く釜山東萊間道路の一大改修を施こすべく目下其の準備中なりと云ふ右改修は獨り商業交通其の他の便益を大にするものなるべし

●李學相の花見宴 李學部大臣は十六日午後四時より俵次官以下同廳員一同を東大門内なる別邸に招待して花見宴を催したり

●會計主任の懇親會 會議のため來京中なる各道會計主任二十名は内部會計課關係の官吏と共に昨日午後六時より大和町梅の家に於て懇親會を開催せり

●赤倉書記官の出張 度支部臨時財源調査局詰の統監府書記官赤倉吉三郎氏は今十八日出發鎭南浦出張の筈なり

●永田警視の歸任期 慶尙南道全羅南北道視察中の永田内部警視は本月二十日頃歸任の筈

●中學敎諭來任期 京城中學校敎諭文學士神谷四郎體操敎諭中能元二氏は來る二十二日着任すべしと

本日の集會

▲日本メソヂスト敎會 旭町二丁目名古屋城なる同敎會にては午前九時半より日曜學校同十時四十五分より大坂傳道館主任河邊貞吉氏の禮拜說敎夕七時半より木原牧師の傳道說敎あり

▲京城基督敎會 日の出町の同敎會にては午前九時より日曜學校同十時より米澤牧師の『我は誰れぞ』夜八時より同牧師の『精神敎育に於ける宗敎の位置』と題する說敎有

▲京城日本基督敎會 旭町四丁目の同敎會にては午前九時より日曜學校同十時半より石原牧師の『使命を完うせる生涯』夜八時より同牧師の『信仰の進路』と題する說敎あり

公人私人

▲木原方吉(佐賀縣水產組合技師) 十六日仁川へ向ふ

▲本田幸介(勸業模範場長) 同日歸任

▲齋藤總太郎(鳥取縣技師) 韓國水產事務調査の爲め十六日入京す

近事片々

▲萬朝 報統監の立竦みと題し伊公の心事を揭ぐ其異相或は斯くやも知る可らざる也

▲辭任 を頻に仄めかすも其實現職に居りたき心地もせん虛榮心の强きも甚だ困る也

▲然れ ども韓國の事實の如くならずと列國に對する事等にて厭氣も隨分さし來れり

▲所謂 河豚は喰ひたし命は惜しゝにて茲大に煩悶の態とは强ち穿ち過ぎたるに非じ

▲京城 日報の統監政治なる社說を讀むと何だか辨護が過ぎて嘔吐が催ふさるゝ心地す

▲タイ ムスは大新聞一篇の報告書のみにて輕々筆を下さんやと辨ずる所甚だ面黑し

▲其批 評は報告書の到着ありしそ好機とし平生の所感を披瀝せる也と左樣でムる乎

▲矢張 報告書が到着して之を基礎とし立論せる者ならずや報告書の目的は抑も如何

▲如何 にタイムスの批評と雖も現在の實相と相違するに於ては冷評するも亦可なり

▲亦曰 く要するにタイムスの評は正鵠を得たるもの其勢を多とすとは言ひ得て妙也

▲知く 言はざれば御用は勤らぬされど識者の目に現在の統監政治斯く立派なりや否

▲外國 新聞紙に讚美せらるゝが能にあらず帝國の經營を伸張する心掛けが最も肝要

▲今や 滿韓に於ける帝國殖民事業の經營は如何政府の聲のみにて其實蹟更に擧らず

▲外國 新聞の好評に誇りて悠々たる時に非ずや獨逸や英國の殖民政策の伸張を

▲獨逸 の如きは列國の好評は受けず嫉視せられつゝも美事に實蹟を擧げつゝある也

▲李根 澤等は政權に近寄る能はざる爲にもがきて興業會社を設置すると云ふ

▲宜加 減に政權は諦めて地方に籠りて鐵でも取り眞に發心するのが身の爲なるア

▲日本 に頑者完全なる飛行器の發明あり其設備は現今の歐米にあるものに優れりせ

▲漸 く日本も科學に於て歐米に劣らぬことになれり發明者は東京芝の山田猪三郎氏

東京電報

▲代議士の拘引 日糖事件の……らる(以上十七日發)

▲陸軍理事轉任 陸軍理事下島藤太郎は韓國駐剳軍法部院員を命ぜらる

●離宮問題の其の後 韓東萊府尹が管下……來りたる由なるも東萊管下の韓民は經費は……韓民の輿論を代表して離宮設置の奏請方を……勿論之れを負擔するの覺悟なるを以て……

……は四千八百九十二人にして其内渡來淸人の大部分は山東省より來りし苦力にして昨年……

職業 戶數 人口 職業 戶數 人口 …… 醫業 …… 僧侶 …… 通信事務員 …… 無職 ……

美術半衿帯上其他組紐類各種
京城明治町一丁目
元 ゑり德商店

▲代議士の拘引 日糖事件の爲め代議士十三名外二名拘引され火の手益々高まる

●可憐なる離鳥(二)

▲天魔に魅入れし亭主 ▲孤閨に泣く糟糠の妻

去る程に或る日の事何者の手跡とも判らぬ一封の書状舞い込みたれば吉三は早速開封したるに金釘流の文字の跡もそれと推せらるゝ初の迎ひ状早速支度も匆々に出で行かんとするを妻は引止め唯だ夫れとなく尋ねたるに『ムウ是れか此れは黄金町の知友より來たのだが是非に相談したい事があるから直樣出向いて來て呉れよとの事だ、留守を頼む』と匆々にして出で行きたり、あとにれ八重は思ふやう此盛にして夫の身持が脩まつて呉れらば何よりなれど若しやまたれ初さやらに宗旨があつて此の先き無分別を仕出かされては此身の振り方を如何にせんと流石は女氣のやるせもなく思案に暮れて居たりけり

話頭一轉吉三は心も落付かず若葉屋とやらに來て見れば初は抑も如何にれ初は髪さへ振り亂して顔の色も只ならざるに吉三は大ひに打ち驚き先づ其の譯を尋ねたるに最早や隱すべき時にあらずとれ初は打ち萎れて語るやう實は今迄は隱し居りしが昨年夏の初め頃より足繁く通ひ來る漂客の内に南大門附近なる某雜貨屋の手代鈴木某と云ふがあり何呉れとなく親切に心優しくいたわり呉れるよりいとも嬉しく思ひ居りしが四五日中に愈妾を根引するやの話ありかくてはお前樣にも再び會ふこと叶はねば思案にくれて斯の通りと吉三の膝に打伏して潸々と泣きくづれるより吉三も一層いぢらしくて堪らずグッと決心の臍を堅めて『イヤ心配するな、それなら俺にも決心がある今に良き方法を付けてやる程に決して心配せずと明日の夕方まで待つて居れ』といたわりつ慰めつ其日は其のまゝれ初と別れて我家へこそ歸りたれ

●玉子嬢の初戀(三)

遠くて近きは男女の間柄とやらさしも思ひ詰めたる玉子が心根を神も不憫とばし見給ひけん訪づるゝ程に訪づれらるゝ程に何時しか二人は蜜のやうな戀中となつて『戀は神聖死んで體が灰になつても假令また二人の靈魂が絶對界に歸つても二人の戀は永久に飽くまで戀として活きるのです』など流石は二十世紀の良妻賢母(か)を作るべき女學校の教育を受けたゞけに言ふ事からして神聖づくめのハイカラ女やがては『靈肉結合』だとか或ひは『完全な戀』だとか唯だ破れた向は情の動くがまゝに唱へ出した揚句の果が鬱し居たりと

▲陸軍理事轉任 下鳥總太郎は韓國駐剳軍法部院員を命ぜらる(以上十七日發)

[illegible]者の番のそれのよう世間の手前も何のその憚りもなき傍若無人の盲目的に陷つて飛んだ茶番をやらかすので指さしいふて笑ふのは敢れて旅館の女中のみかはそれ何とやら云ふ新聞にも『戀の歌舞伎座見物』など四號標題で謳はれて好い赤恥を書くのであるが兎角初戀成就の今日いらぬ世話だこれ位ひに筆を止めて引下るとせう

日ノ下 本稿締切後某關係者より右は玉子嬢に非ず河村蝶子とて玉子嬢方へ常に出入せる者の所爲なりと申來りしを以て附記す

●金鳥山の虎狩

慶尚北道仁同郡若木面若木驛の西方約二里半の金鳥山に近來一頭の大虎棲息し居りて飲次山麓の村落に出で人家に飼養せる豚犬等を捕ねて田畑の作物を荒らす事夥しく農民の損害尠からざるを以て數名の日本人共同して近日中此山に虎狩を催すべしと云ふ

●女萬引捕縛(詳報)

▲何れも上八枚の曲者

女萬引の一團が南部署の手に捕はれたる事は既報の通りなるが今其詳細を聞くに彼れ等の本籍は山口縣下關市新地町字新地畔當時門司市居住本長きく(三十)廣嶋縣廣島市廣瀬村二百番地當時門司市末廣町吉永うめ(四十)山口縣玖珂郡神代村當時門司市大坂町觀音附近居住相川ちよ(三十)及び高知縣香川郡伊野町字西町士族秋田德藏(四十七)の四名にして何れも九州、中國さては三府に至る迄股に掛けたる彼等仲間では上八枚に位する曲物なるが時候の良くなりしを幸ひ渡韓して一仕事せんものと去十日下關を發して釜山に到着し同地にて一仕事をなし翌日當地に到着し南大門通下宿業紀の國屋に宿泊し本町通丸京、山口、外一ヶ所にて縮緬羽二重絹反物等約五百圓計を窃取したるが彼等の方法は頗る巧妙にして各被害者共之を知ざりしが近來斯種の稼人多數内地より入込み來るを以て豫て警戒中なりし南部署の赤松、村上、中井の三刑事に探知され去十四日午前三時頃前記紀の國屋にて逮捕されしが彼等は韓國にての仕事を壹萬圓と豫定し千圓を入費とし尚は一千圓だけは當地辻屋、龜屋等にて西洋雜貨を窃取せん目論見なりし由語り居たりと尚は現在贓品價格は釜山及び當地にて二千圓位のものなりと云ふ

●釜泥棒捕はる

山口縣玖珂郡高森村手前方藤本吾市(三十)と云へるは前科二犯を有する曲物にて漸く去る二月當地監獄より放免されたる男なるが出獄後矢張り當地を迂路突き夕方ひ釜及び盥の如き[illegible]

●[illegible]韓民の輿論を代表して離宮設置の奏請方を[illegible]對し其の筋よりは經費其の他の都合もあれば俄かに明確なる回答を與へ難しと諭示し[illegible]勿論之れを負擔するの覺悟なるを以て兎も[illegible]

●觀光客の負傷

京城日報主催の日本觀光團一行が去る十三日枝光製鐵所工場巡覽中正三品李年夏氏は高さ四尺の石垣より過つて墜落し舁柱に負傷したるより製鐵所員及び隨行の大漢病院醫師天野健吉氏治療を施して停車場に送りたるが幸に輕傷也

●韓人の醉拂二件

南部會洞居住鄭擧雲(三七)は一昨日會洞酒店鄭敬順方にて飲酒の結果泥醉して亂暴をオッ始め根本巡査に引張らる▲西署貞洞蔡根(二六)南署無洞高延山(三三)の兩名は昨日午后五時頃泥醉に乘じて口論をオッ始めこれまた警察署に引致

●科料金五十錢

明治町一丁目百二十二番戸反物商廣島縣人桑原久藏(二九)は再三其筋より自宅前街路の掃除を注意せられたるも一向に應ぜず五十錢の科料に處せらる

●明日の公判

午前十時より上訴人貴島壽太郎被上訴人山本國次間の契約殘金請求上訴事件に關する公判開廷の筈

●新町の水揚高

一昨夜の遊客數百十一人此の水揚高五百九十九圓七十一錢也

●時事俳評 ちはる

△副統監の北韓視察
二日灸けふを肌ぬぐ始めかな
△統監後任者の未定
約束の馬は未だ來ず朝蚊遣り
△仁川居留民大會乎
飛んで鳴く丈に生れて田の畦
△又々京城の破獄沙汰
薊散るや石垣近きくずれ門
△日糖疑獄と醜議員
人にさへ身知ずのあり火取虫
△花柳巷談似合の花
面白き夜ぞ花あかり月明り

演藝界

▲當地歌舞伎座 は近々新派劇にて開演の準備中なり▲京城座 は梅花美團にて今以て打續け▲龍山座 新派改良義團を新に迎へて舊節句前より開演の筈▲釜山座 は三輪賓一座▲壽座 は田宮貞雄の一行開演▲仁川歌舞伎座 昨日迄壽座に開演中の竹本一昇一座の義太夫にて本日語物左の如し御所三[illegible]吉三(定)志渡寺(小富士)伊勢音頭十人斬(輝美)日向嶋三(梶登)阿波鳴戸八ツ一昇

●花柳巷談 似合の花較べ(七) 伊豫之守

▲れ辰とれ鶴 前者は花月の老妓にして當年三十九歳後者は清華亭の新顔なるも前身は仁川鱗樓の仁助で當年三十七歳共に痩形と顔の醜い處は好對なれども於ては大した相異に候、辰相は年こそ取れ、然こそ醜なれ天晴れなる藝妓一時は某紳商の夫人となり三八の子へ揚げたるも種々なる不幸に遭逝せし爲[illegible]

●著連の苦力二萬人 去月中大連港への渡來苦力は二萬三千八百五十二人出港者八[illegible]大部分は山東省より來り苦力にして昨年[illegible]

●鬱陵島戸口職業別 同島に於ける邦人の戸口職業別は左の如し

僧侶	一	[illegible]	[illegible]
[illegible]員	二	三	[illegible]
商業	三七	三〇	五
漁業	七四	三四	一四
大工	一三	一三	六
石工	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日傭	[illegible]	[illegible]	[illegible]
理髮	一	[illegible]	[illegible]

め再び藝妓に身を沈めしが心は矢張り良家の夫人にして全くの色氣なしで只藝を賣るのみに候、新内は其專門技藝にして殊に明烏が得意との事に候、人間も隨分怜悧なる方にて花月樓藝妓の取締となり三十名に近き妓共より朝夕姐さん／＼と敬はれ居るも道理に候、萬朝は生粹の江戸兒にして長唄の心得もあり藝は相當出來る方なれどアレデ中々の色氣タップリで此間も役者買をして失敗したとか何處かの新聞に掲載されしが隨分やり兼ね間敷き筋に候アノ年齡でアノ腕なれば甘くやれねばならぬ處なるにイツも借金塗れで南船北馬に住替へ廻ると云ふは言はずと知れた充分湯の通らぬ印にて如何共詮術なき次第に候れ次は否江どれ老猫:

●韓語獨習

日語	韓語
れ目覺ですか	ボムンーケーシッソ
れ早う御座います	パムナイ、ピョンク アンーショ
もう、れ起でした	ポルァー、イロウナ ツッソ
いつも、何時にれ起ですか	メャンヌ、メッシエ、ハシヨ
毎日、五時に、起きるので御座います	ナルーダンヌ、タソシ、エー、イロナオ ムニダ
未だ時が早いです	アチァ、テイカ、イルツ

平民文庫

▲太平町の初音と云ふ料理屋に居る○○さんは此の頃は自轉車の稽古で無中だが大事な處に怪我は有りませんか(心配生)▲太平町の二葉亭に居る久子さんは近頃椋鳥を見つけて國へ歸る仕度とは餘り虫が好すぎるよ(出張生)▲太平町の宮田屋と云ふ料理屋に大坂生れの一駒と云ふ女は實に生意氣だ此の間素見に行つたら素見客が惡いと云つて拳突を喰つたか喰はせる内は有りませんか(廣島生)▲私は蝶飯が喰ひ度いが何うか(西門の住人)▲敢て桐原署長に勸告す目下諸病の發生季なればドシ／＼淫賣狩りを勵行して貰ひ度い(夜間頭)▲小生は本年廿五才多少教育あり料理法に經驗ある者なるが何處か料理家に養子に行き度し貰ひ度き人あれば本欄迄通知を乞ふ(麻布十九歳)▲新町の第一樓支店の右近さんは近頃管理所の○○さんが見へぬので心配して居る相だ(兎耳)▲何んだか人の噂では川上の引率する第二、第一革新派を仁川で呼ぶと云ふが當地でも殺らか有志者が纏まつて呼ぶ樣にして貰ひ度い(芝居狂者)▲本町の○万亭に居る玉子さん

は東京小石川の博進社の解版女工だつたが今では淫賣婦とは見下げ果てた奴だ(同社の人)▲桃山遊廓の清樂樓の雛ちやん此の頃はれ体にれ障りは有りませんか(狐の皮)▲西小門通りの狩と云ふ醫院は何處へ移轉したでせう(盲目生)▲直ぐ先きの度支部の裏門の所へ移しました(係り)▲一昨日朝市の歸りに桃の枝を買つて來ましたが大分蕾を持つて居ますが定めて南山の桃林も美事でせう(百合子)●二十三日前の晩十二時頃本町一丁目横なる東京庵の女中がツイ二三間先なる薄暗き所にて若い商標男と乳繰つて居たが實に怪しからん向後注意せよ(夜行隊)▲就職が又辭職だと勝が茶を沸さア八……(江戸ッ兒)

骨董品競賣廣告

今般清國北京より持參したる書畫骨董品數百點來る十八日午後一時より旭町三丁目目下新築中なる開進亭前寺院内に於て高下に拘らず全部競賣仕候間御來遊被下度此段伏して奉願上候也

荷主 仁川 北原與太郎
競賣主 京城二八競賣所

天氣豫報(自十七日午後六時至十八日午後六時)
南の風晴後曇
十六日 最高溫度 五八、三 最低溫度 二九、五 (攝氏)

アサヒ サッポロ ビール

廣告
昨十七日歸朝ノ節ハ態々御見送リ被成下御厚志之段奉深謝候乍略儀不取敢茲ニ御禮申上候 敬具
巨智部忠承
同 久子

◎胃病は萬病の本なり
胃活錠とは胃活を加減して新藥を加へたる新式の錠劑也試よ
(獨國醫學博士ボアース氏の格言)
理想的健胃劑
胃活 胃活錠
定價(胃活)一圓、五十錢、廿錢(胃活錠)一圓、六十五錢、四十五錢、廿五錢、十錢
本舗 東京銀座一丁目山田安民藥房 大阪南久寶寺町貳丁目山田安民藥房
有名藥店にあり

登記漢城府手續 諸願代書 土地鑛山測量 土地家屋賣買其他金錢貸借諸般ノ仲介
京城本町一丁目 民役所前 岡田事務所 電話七〇五番

購讀は最も廉價なる 大阪日報 一ヶ月廿錢
京城領事館通 大成社

◎婦人良藥 子宮病血の道
の諸症にて種々の藥を用ひ御困りの人は中將湯を試みよ

如何なる難病も二三週間に全治
定價 一日分拾錢 四日分四拾錢
本舗 東京日本橋區通四丁目 大阪大寶寺町 津村順天堂 支店

京城法學士會
來る十九日午後六時より京城法學士會を花月樓に開催致候に付き御出席相願候(會費金五圓)猶は御出席の諸君は御手數ながら十七日までに京城日報社原田豐次郎宛御報被下度候
發起人
俵孫一 松寺竹雄 林五郎 [illegible]新次郎 人見次郎 築山直彦 佐竹義準 嶺八郎 木村雄次郎
三浦彌五郎 澤田牛麿 鶴岡永太郎 鳥山志良 藤川利三郎 今藤慶四郎 荻田悦造 三島太郎 原田豐次郎

電話開通 一〇五九番
京城長谷川町 本派本願寺假出張所

休業廣告
本組合ハ春季運動會兼店員慰勞大會ヲ來ル十八日寶六庵ニ於テ開催仕候ニ付キ當日ハ左記組合各店員聯合休業仕候間此ノ段四方御華客樣ニ謹告申候也
京城文房具商組合事務所

組合各商店名(イロハ順)
本町三丁目 池田商店
本町二丁目 日韓書房
本町三丁目 町田商店
明治町一丁目 篠崎商店
本町一丁目 小林商店
本町二丁目 江里口支店
本町四丁目 日ノ出商行
明治町一丁目 初田商行
南大門通 尾能五商會
町一丁目 小林民商店
本町一丁目 北内商店
本町二丁目 江里口商店
本町三丁目 平田商店
鍾路 盛文堂

待合 電話二二九番

待合 春日

●眼病薬の大王は永楽町二丁目丸一薬房發賣の富川氏製劑の眞珠白龍丹に限る●

新燃料 徳用燃料 **無烟煉炭**

●特色 ●用途

火付善く火力耐久價格低廉

家庭、鍛冶、暖爐、竈用に適す

●周防徳山海軍省煉炭所東隣

谷口無煙煉炭工場

京城特約店 京城清國領事館通 電話六〇三番 **巴商會**

韓國一手販賣 京城太平町二丁目 **神田組**

▲無料紹介欄▼

人事部

女中入用 裁縫に心得ある者廿五歳以上の婦人を望む 旭町一の六十 旭町読賣所(一二一〇)

清語教師 當初給料望まず 氏名在社(一二一一)

一年齢二十歳身体強壯高等小學校卒業家内の少き内に於て餘暇裁縫教授を受くべき家に下女奉公を望む 旭町一の三二九 まちだ(一二一三)

被雇望 甲種商業學校出身一年志願兵現役終了給料不望個人商店を望む身元確實 姓名在社(一二一二)

算術に通ず報酬を不望(衣食に差支へなき限り) 氏名在社(一二一四)

年廿才玉突ボーイに雇はれたし持點數百二十以上龍山大島町新玉軒にて津田(一二一七)

物件部

電話貸したし 氏名在社(一二一三)

電話買りたし 氏名在社(一二一四)

電話格安に讓りたし 社内 中村

床屋讓渡したし氏名在社(一二一二)

賣家 大和町三丁目地百餘坪の建物あり官吏向に適し風景最もよし望の方は御來談あれ 社内 矢島

貸間 旭町一丁目至極便利の場所電話附(又は賄附にても)にて二間貸したし 氏名在社(一二一五)

廣告

今回大割引を以て販賣仕候間御用命被下度候

九州セメント

京城南山町一丁目電話三四四番 **山村商店**

龍山元町二丁目電話三三三番 **林藥店**

肴四品(但一品ばすし) **ビール一本 金一圓**

頗るハイカラの酌婦付

明治町二丁目 富士材木店横入 **敷島**

醇良 清酒 **澤龜**

大阪府堺市 合名會社 宅合名會社醸

直輸入品 リノリーム各種 リノリ油類

右到着仕候間御用命下され度候

京城支那領事館通り **清韓洋行**(電話四九四番)

開店五週年に付大賣出し

謹啓陳者時下陽春の候各位益々御清榮奉大賀候降て弊店儀開店以來茲に五ケ年相當し其の間大方諸賢の御愛顧により日に月に繁榮に赴き候段難有奉謝候就ては平素の御眷顧に酬へんが爲め三月廿五日より四月廿四日迄滿一ケ月間二割引の減價を以て販賣仕候間何卒多少に不拘御用命仰付下され度偏に奉希上候

美術書畫 襖、壁、天井張

京城本町一丁目 **桂萬吉**

齒科治療

女子見習生募集委細面談

本町六丁目 ドクトル **中村安子**(竜ヶ城横町)

東山の手柳町 **龍山 萬長旅館** 電話四〇〇番

電話開通 九百五番

生蕎麥 壽町三丁目 **東京庵**

石炭直輸入卸小賣

●精撰塊炭 ●上等塊炭(海軍御用炭)

●荒塊炭 ●切込炭(鐵道御用炭)

弊店の石炭は自己炭鑛よりの直輸入なるを以て品質一定斤量正確にして價格低廉に候目下多量之貯炭有之候間續々御用命被下度奉願候

赤阪口鳴海炭坑賣炭部 京城代理店 合名會社 鶴多商會

大阪鐵工所韓國代理店

本町一丁目 **長谷商會韓國出張所**

仁川 **長谷商會仁川出張所**

東京火災保險株式會社

京城本町二丁目 電話(六〇番) 事務所

京城鐘路町 電話六一番

京城 **石川表具店**

統監府御用 宮内府御用

軸物 表装 額 屏風 襖

電話九百〇二番

内科 婦人科 外科 ●富久尾病院 京城旭町一丁目

電話九百〇二番

青々園

風味 趣味 實質の三者を兼備す

正銘宇治茶 京都茶器

故に尤も進物御用に適當なり

京城本町四丁目 茶器 茶商 **青々園茶舗**

諸傘並に提灯類印入

和洋蠟燭あり 京城明治町一丁目 **大島商店**

會席御料理

本町八丁目 **富士見樓**

高等待合 紅葉

京城南大門通三丁目 起業會社筋向

懇切に不行届なき御取扱は當所の誇りとする所なれば御贔屓を乞ふ

懷中要藥

TRADE MARK

代理店

清心丹は旅行携帶藥として缺く可からざる良藥にして瘴氣煙草を除ひを快よくすること妙なり

清心丹は高尚なる香氣を含み口中惡臭を排し咽喉を清め喫むる特効有を以て發聲家其他交際場裡の必携物なり

清心丹は遠足之際口に含みて走るときは息切することなし

清心丹は風土變り水あたり等の恐れあるときは時々二三粒づゝ用ゆれば其患ひなからしむ

清心丹は過酒過食之停滯を解し消化を良好ならしむる妙

清心丹は暑さ寒さあたりにて下痢腹には三十粒乃至四十粒を嚙み三四回用ゆれば必ず奇効あり

清心丹は傳染病流行地に於ては常に二三粒嚙み碎用ひて大に豫防す

清心丹は人氣の商標と高木與兵衛の名前へ御注意之上御求めを乞ふ

清心丹は定價金一圓(箱入)五十錢(箱入)卅錢十五錢二錢(瓶入)廿錢十錢五錢(紙包)の八種あり製造本舗は東京市日本橋區元大坂町八番地に圖到る所の有名藥店にて販賣す

京城南大門通三丁目 電話(九百四番) **新井藥房本店**

京城本町三丁目 電話(千六十八番) **新井藥房第一分店**

(電話四七八番) 京城南大門外 **新井藥房第二分店**

電話開通 **千百三十七番**

二十錢均一にして毎夜無休

午後六時迄に御越の御方に限り十五錢雨天は半額

京城座

●廢物利用●

一金口莨空箱買入れ申候

但百本入に限る 上等金口 トルコ莨發賣所

京城本町四丁目 **パチリス商會**

電話開通 **千百五十二番**

和洋紙文房具 諸帳簿諸印刷 京城本町一丁目 **北内商店**

特約販賣 自製

大 命 薫

漬物 味噌 醬油 製造元

和洋酒、精製酒、煙草、銘茶、罐詰、乾物荒物 食料雜貨、ビール、米糀、塩辛各種特約販賣

尚御望に依り商品切手調進仕候

京城本町五丁目 (電話二五一番)

大上商店

和洋御料理 新調達 京城南大門通 **大黒屋**

▲清潔の下宿▼

客室の清潔と調理の美味と御扱の懇切とを特色として下宿營業仕候間賑々敷御投宿の程御願申上候

壽町二丁目十番戸横小路(元花屋跡)

▲懇切の下宿▼ **かめ屋**

銘茶 寫真 京城 **茶舗**

◎氣候變化=牛乳

◎牛乳=純良=消毒

㊥ **韓國畜産株式會社** 南大門外(電話八八番)

日本郵船株式會社

瀛船出帆廣告 貨物及船客取扱店

京城南大門通 電話十三番 **郡回漕店**

大連、大沽、牛莊行 五月 九日午後三時出

高砂丸 四月 廿二日正午時出

大連、大沽、牛莊行 四月二十七日前五時出

大連、大沽、牛莊行 五月 十三日正午出

釜山出帆、元山、清津、浦鹽行 四月二十八日

發行所 京城新報社 京城西署西小門通 電話六六三